

うに郷通信

No.146
令和3年(2021)9月

発行：🍷 宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

楽しかった夏休みこども塾

晴天続きの毎日、天気予報が突然雨!! 朝起きるとやはり雨!! その上炸裂するような雷。子どもたちが来てくれるかと心配。しかし予定の9時前になると全員出席! 嬉しかったです。昨年はコロナ禍のため開催しなかったので、学生ボランティアさんたち8人も全員が初めてで、小学生34人が馴染んでくれるかと心配しましたが、待っている間にもうゲームが始まっていました。さすが宇仁っ子たち!! さすが学生ボランティア!! 私の取り越し苦労でした。

学生さんたちは休憩室を設け、疲れた子、早く終わった子たちのフォローも忘れていませんでした。準備が大変だったと思います。さすがだね、ありがとう!

そーっと教室をのぞくとみんな真剣に勉強しています。いただきます、ありがとう等のあいさつの時、「出来る人」の掛け声でその都度3~7人が挙手をして、積極的に前へ出てくれました。あのおとなしい子が、甘えん坊な子が、自分から進んで前へ出ています。暑さ吹っ飛び、スタッフ大喜び。

密を避けるため小学校の全面的な協力をいただき、カレーを作るのをあきらめ、仕方なく急きょお弁当に変更し、間隔を空けて食べました。事故なく全員が笑顔で帰っていきました。来年はコロナに打ち勝ち、カレーをお鍋イーツパイ作るぞー。

“宇仁っ子たち、来年もいっぱい遊ぼうね!”

兵教大ボランティア学生より

- みんなにとって楽しい一日にすることができると不安なところもありましたが、その心配を裏切るように全力で学び、遊ぶ姿がたくさん見られて嬉しかったです。長い夏休みのわずか一日ではありますが、この一日が参加したみんなの「夏休みの思い出」の1ページになってくれたらいいなと思っています。私にとっては本当に大切な思い出になりました。ありがとうございました。 4回生 上田楓人
- 少し不安を感じていましたが、元気な子どもたちに会い、その気持ちはどこか飛んでいきました。子どもたちは遊びだけでなく挨拶や勉強も全力で楽しもうとしていて、私自身たくさんパワーをもらいました。この気持ちがあるから、この活動を最後まで楽しくやり切ることができました。本当にたくさんの学びを得ることができました。またみなさんと関わる機会があれば参加したいと思います。 3回生 福田優那

小学生の感想

- 宿題をする時間がいっぱいあったので全部出来た。ゲームも色々お兄さん、お姉さんさんたちと出来て楽しかった。また来年も行きたい。

小印南町5年 常峰莉依 3年桜穂

うにバスに乗って図書館へ



今日は、妹と「うにバス」に乗って滝野図書館へ行きました。たくさんの雨や風がふき、二人だけでバスに乗るのは、とても不安でしたが、運転手のおじさんが色々な話をとても親切にしてくれました。

滝野図書館へ着くと借りていた本を返し、市役所の人に自然を大切にする「クールチョイス」環境について教えてもらいました。その後、バスが来る時間になったので、妹と走ってバス停まで行きました。時間になってバスが来るのか心配しましたが、行く時と同じ運転手さんが来てくれました。帰りのバスの中でも楽しい話をたくさんしてくれて、また「うにバス」に乗りたいたいと思いました。

お父さんは、私達を心配して、バス停や図書館に先回りをして隠れていました。

(宇仁小学校3年生 夏休みの日記より)



(ふれあい交流広場)



宇仁の朝市よりお知らせ



宇仁の朝市をいつもご利用いただきありがとうございます。青野店は 9 月より場所を変えて開催する運びとなりました。新しい場所は青野町公民館駐車スペースの一角です。

これからも多数の方のご利用をお待ちしています。

(宇仁の朝市)

朝市テント設置予定地

宇仁小学校の思い出 ⑥ ～宇仁小学校校舎改築に携わって～

私は、旧木造校舎の最後の校長として宇仁小学校に赴任しました。昭和34年2月11日に落成式を行い、54年の歳月を重ねた木造校舎は、たくさんの卒業生を送り出してきました。しかし、老朽化にともない窓枠の隙間や校舎のいろいろな所には傾きもできていました。

しばらくして、教育委員会から新校舎のパーズ(予想図)が届き、新校舎の建設が始まりました。工事関係者の人たちと校舎の図面を見ながら、児童が使いやすいように校舎の細部を決定していく会議に参加させていただき、校舎が完成していく様子を見守っていました。



そして、平成26年1月8日に、74人の児童らとともに、新しい校舎の13メートルの吹き抜けのある集会スペースで、3学期の始業式を行いました。太陽光パネルやエレベーター、全校生で給食を食べることができるランチルーム、ウォシュレット付きの洋式トイレなど、素晴らしい環境の中で勉学を始めることができました。3月には、集会スペースを利用して、新校舎から初めての卒業生を送り出すことができました。

また、延び延びになっていた「100周年記念」についても、町づくり協議会や区長会、PTAのみなさまのご賛同をいただき、実行委員会を組織し記念式典の開催並びに記念誌の発行に向けて取り組みました。丸岡肇さんを代表にたくさんの方々には毎週のように集まってお話しを重ねた結果、盛大に「校舎改築・創立120周年記念事業」が開催されました。

地域のみなさま並びに市関係者をはじめ多くの方々の努力により、現在のこの地に新しい校舎として生まれ変わり現在に至っています。

あれから、10年近くがたちました。地域に支えられている宇仁小学校の子ども達が、変化の激しい世の中を、児童像として掲げているように「かしこく やさしく たくましく」成長し、社会に貢献する人になっていかれることを願っています。

(H24.4.1～H26.3.31 校長 志方正典)



宇仁郷のあゆみ 第一章 宇仁郷の黎明期④

④-2 JR 加古川線の利用促進を目指して

JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道を活性化するため、平成17年7月に沿線地域の5市1町で構成される「JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会」が発足しました。協議会の目的は3線が連携して利用者を増やすことにあり、児童による3鉄道に関わる絵画展や沿線の観光地を紹介するパンフレットの配布、イベント列車の運行、車両基地見学会など鉄道利用促進の様々な事業が展開されていますが、私共も地域の3線に関心をもって出来るだけ鉄道利用に心がけることが肝要かと思えます。

鉄道は夢のある乗り物です。JR社町駅から首都東京、日本の最北端の駅 宗谷本線稚内駅、最南端の駅 指宿枕崎線西大山駅まで鉄道で繋がっていますので、遠さが近くに感じられ、庭先からいつでも鉄道で全国に旅ができるといえば、旅の夢が膨らみ安堵感を与えてくれます。



JR 加古川線



神戸電鉄粟生線



北条鉄道